

エコアクション21
登録番号 0007120

環境活動レポート



さいたま市中央区八王子2-9-15

株式会社 杉本土建工業

活動期間 平成29年4月～平成30年3月

作成日 平成30年4月

1.組織の概要

- 1-1 事業者名 株式会社 杉本土建工業
 代表者名 代表取締役 杉本 正行
- 1-2 設立年月日 1983年11月
- 1-3 資本金 3,000万円
- 1-4 所在地 〒338-0006 埼玉県さいたま市中央区八王子2-9-15
- 1-5 関連事業所
 株式会社 杉本土建工業埼玉東部営業所（常駐なし）
 埼玉県春日部市豊野町1-29-29
 株式会社 杉本土建工業埼玉西部営業所（常駐なし）
 埼玉県坂戸市森戸1378-15
 株式会社エスディー企画
 埼玉県さいたま市中央区八王子2-8-6
- 1-6 対象範囲 事業活動 土木工事業
 対象事業所 本社、埼玉東部営業所、埼玉西部営業所、(株)エスディー企画
- 1-7 環境管理責任者 取締役工事部長 杉本 正輝
 連絡先 さいたま市中央区八王子2-9-15
 TEL 048-852-9736 FAX 048-852-9789
 E-mail m-sugimoto@sugimotodoken.co.jp
- 1-8 事業の内容 土木工事業

(株)杉本土建工業 ・建設業許可番号埼玉県知事 許可（特-17）第34365号
 ・有効期限 :平成32年10月26日
 ・建設業の種類 :土木工事業、とび・土工工事業、舗装工事業
 しゅんせつ工事業、造園工事業、水道施設工事業

(株)エスディー企画 ・建設業許可番号埼玉県知事 許可（般-27）第64416号
 ・有効期限 :平成32年4月1日
 ・建設業の種類 :土木工事業、とび・土工工事業、舗装工事業

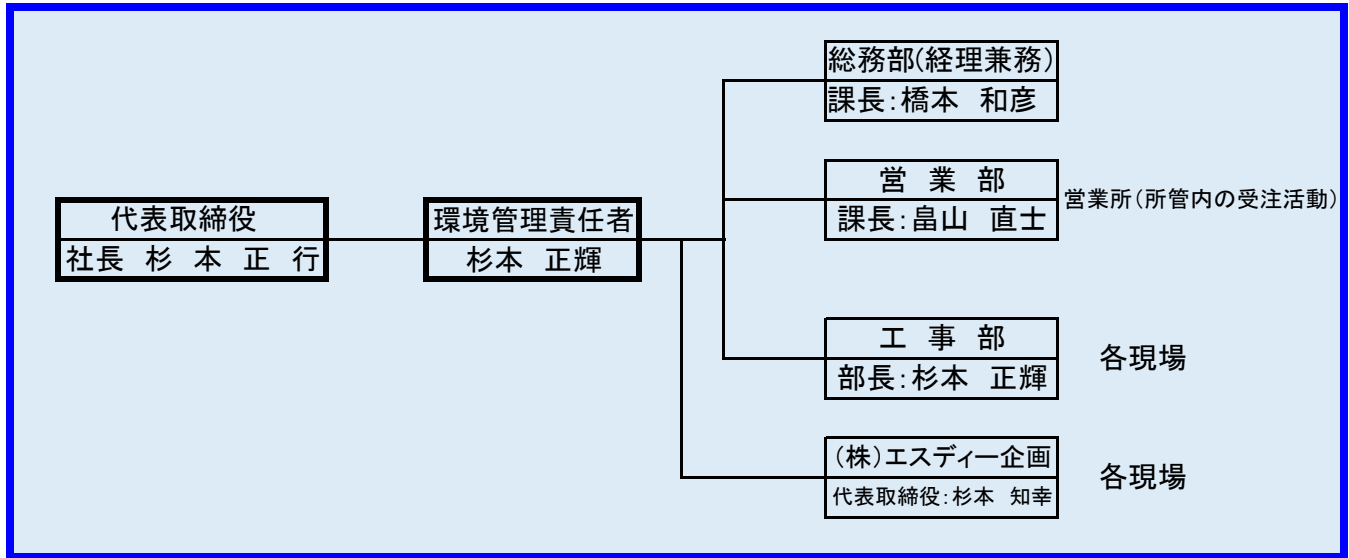
1-9 事業の規模

(株)杉本土建工業	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
売上高	百万円	1,322	1,422	1,460
社員数	人	26	20	20
延床面積	m ²	280.4	280.4	280.4

(株)エスディー企画	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
売上高	百万円	120	131	141
社員数	人	3	3	3

※延床面積は杉本土建、エスディー企画で事務所スペースを共有

2 会社組織図



1-11 責任及び権限

1)社長

- ①EA21への取組みの全ての責任と権限を持つ
- ②環境方針の制定
- ③環境目標の承認
- ④EA21の構築及び実施並びにその有効性を継続的に改善する事を確実にする
- ⑤全体の評価、見直しを行う環境目標の承認

2)環境管理責任者

- ①EA21の運用
- ②環境目標の検討・策定
- ③活動計画の策定
- ④活動計画取組状況の把握、評価
- ⑤活動計画取組の推進
- ⑥文章・記録の管理
- ⑦環境レポートの作成・公表
- ⑧社長への報告

3)エスディー企画

- ①EA21の運用
- ②活動計画取組状況の把握

4)総務部

- ①環境関連における外部コミュニケーションの窓口
- ②各種データの集計・保管

5)営業部

- ①EA21構築・維持に関する環境管理責任者の補佐
- ②環境管理責任者の指示による必要な調査検討

6)工事部

- ①各現場の実行担当者の総括
- ②実工担当者からの各種報告の集計及び環境管理責任者への報告

7)全社員

- ①環境方針の理解と、環境への取組の重要性の自覚
- ②EA21システムへの積極的参加

3. 環境方針

株式会社杉本土建工業及び株式会社エスディー企画は、日々悪化し続ける地球環境に目を背けることなく現実を直視し、今何を行なわなければならないか、何をすべきかを社員一人一人が真剣に考え行動に移します。社員一同地球に住む一員として環境保全に取り組む企業活動を行っていきます。

1、環境保全と事業活動の両立

- ・使用エネルギー（軽油、ガソリン、電気）の効率的利用、及び節減
- ・廃棄物の排出量の削減、及び適切なリサイクルの推進
- ・再生資源の有効利用

2、ゴミの分別、減量化の推進

3、関連する環境法規の遵守

4、エコアクション21の取組による環境保全の継続的改善の推進

5、清掃活動等ボランティア活動を通じた地域貢献

6、環境方針は全従業員に周知すると共に社外に公表します

制定日 平成 22年 3 月 25 日
更新日 平成 29年 11 月 1 日

株式会社 杉本土建工業
代表取締役 杉本 正行

4. 環境目標一覧表

制改訂版

第5版

環境目標項目		22年度実績 (基準年度) 年間実績 H22.4~H23.3	29年度	30年度	31年度	
			環境目標	環境目標	環境目標	
二排 酸出 化量 炭削 素減	電力 (kg-Co ₂)	26,487kWh ①(13,243kg-Co ₂) 杉本、エスディー合算	基準年度の 3.0%削減 25,693kWh ①12,846kg-Co ₂	基準年度の 3.0%削減 25,693kWh ①12,846kg-Co ₂	基準年度の 3.0%削減 25,693kWh ①12,846kg-Co ₂	
	(株)杉本土建工業		基準年度の 10.0%削減	基準年度の 10.0%削減	基準年度の 10.0%削減	
	化石燃料 (kg-Co ₂)	ガソリン	32,770.0ℓ	ガソリン 29,493ℓ	ガソリン 29,493ℓ	ガソリン 29,493ℓ
			76,080.8kg-Co ₂	68,473.8kg-Co ₂	68,473.8kg-Co ₂	68,473.8kg-Co ₂
		軽油	14,040.0ℓ	軽油 12,636ℓ	軽油 12,636ℓ	軽油 12,636ℓ
			36,845.7kg-Co ₂	33,165.9kg-Co ₂	33,165.9kg-Co ₂	33,165.9kg-Co ₂
		計 ②112,926.5kg-Co ₂	②101,639kg-Co ₂	②101,639kg-Co ₂	②101,639kg-Co ₂	
	(株)エスディー企画 基準年度28年度実績		基準年度の 1.0%削減	基準年度の 1.0%削減	基準年度の 1.0%削減	
	化石燃料 (kg-Co ₂)	ガソリン	5,934.0ℓ	ガソリン 5,874ℓ	ガソリン 5,874ℓ	ガソリン 5,874ℓ
			13,777kg-Co ₂	13,639kg-Co ₂	13,639kg-Co ₂	13,639kg-Co ₂
軽油		2,523.0ℓ	軽油 2,497ℓ	軽油 2,497ℓ	軽油 2,497ℓ	
		6,525kg-Co ₂	6,459kg-Co ₂	6,459kg-Co ₂	6,459kg-Co ₂	
	計 ③20,302kg-Co ₂	③20,098kg-Co ₂	③20,098kg-Co ₂	③20,098kg-Co ₂		
総合計		146,471.5kg-Co ₂	134,583.0kg-Co ₂	134,583.0kg-Co ₂	134,583.0kg-Co ₂	

環境目標項目		22年度実績 (基準年度) 年間実績 H22.4～H23.3	29年度	30年度	29年度
			環境目標	環境目標	環境目標
廃棄物排出量削減	産業廃棄物の100%リサイクル(t)	発生量 杉本 2,329t エスディー 507t	100%リサイクル	100%リサイクル	100%リサイクル
	一般廃棄物の削減(t)	0.18t 杉本、エスディー合算	基準年度の3.0%削減 0.174t	基準年度の3.0%削減 0.174t	基準年度の3.0%削減 0.174t
総排水量削減 (水使用量削減)	水使用量の削減(m3)	220.5m3 杉本、エスディー合算	基準年度の3.0%削減 213.9m3	基準年度の3.0%削減 213.9m3	基準年度の3.0%削減 213.9m3
グリーン購入	グリーン購入リストの見直し及び購入状況チェック、購入品目追加(回)	1回	1回/年	1回/年	1回/年
地域環境保全	地域の清掃活動(回)	4回	4回/年	4回/年	4回/年
環境配慮 サービス	・低騒音、低排ガス機械の使用 ・舗装カッター濁水の適切処理	工事ごと毎回	工事ごとに毎回	工事ごとに毎回	工事ごとに毎回

※環境目標は毎年度末に見直しを実施します。

※二酸化炭素排出量削減(省エネルギー)、廃棄物排出量削減(リサイクル推進)、総排水量削減(節水)の目標は必ず含めます。

※購入電力の排出係数は、0.5kg-Co2/Kwh(東京電力H27)を使用しています。

5.環境活動計画の内容と取組結果の評価

環境目標項目		29年度達成 目 標	取組内容	結 果 (4月～3月)	結果の評価と次年度の取組内容
二排 酸出 化量	電気量の削減 (Kg-Co2)	① 12,846.0 (Kg-CO ²)	・不要照明の消灯 ・エアコンの温度設定 ・休憩時の消灯	① 12,747.0 (-0.77%)	休憩時の消灯や活動部分のみの点灯等 細かい配慮の成果が出たと感じる。 不必要なエアコンの稼働、また全体を通して 残業を無くし、定時での作業効率化の成果 が如実に反映されたと感じる。
	炭削 素減	② 101,639.0 (Kg-CO ²)	・制限速度の遵守 ・過積載の完全廃止 ・休憩時のエンジnstopp	② 100,763.0 (-0.86%)	遠方への乗り合せや、現場事務所での自転車 使用などの工夫を行うことで目標達成に成功。 今後も当該目標を維持し達成に向けて継続する。
	化石燃料の削減 (Kg-Co2)	③ 20,098.0 (Kg-CO ²)	・制限速度の遵守 ・過積載の完全廃止 ・休憩時のエンジnstopp	③ 20,230.0 (+0.66%)	取組間もない事もあり、目標達成にはなら なかった。次年度は目標達成をするべく、社員 の意識改革を含め実施する。
	総合計	134,583.0 (Kg-CO ²)		133,740.0 (-0.63%)	
廃 棄 物 出 量 削 減	産業廃棄物の 100%リサイクル	100% リサイクル	・廃棄物の分別の徹底 ・資材・機材の整理 ・不要資材の発注ゼロ	リサイクル率 100%	建設関係の仕事上リサイクルは必ず守るべき法律 である事から適正に遵守した。 次年度も継続して100%リサイクルに努める。
	一般廃棄物の 削 減 (t)	0.18t	・両面コピーの推進 ・社内文書については裏紙使用 ・ゴミを出さない努力	0.174t (-3.3%)	今年度は、目標を概ねクリア。 次年度に関しても目標は維持しながら 再度徹底した分別とリサイクルに努め目標達成する。

環境目標項目		29年度達成 目 標	取組内容	結 果 (4月～3月)	結果の評価と次年度の取組内容
総 排（水 水使用 使用量 量削減 削減	水使用量の 削 減 (m3)	213.9 (m3)	・節水活動の推進 ・水の流しっぱなしをしない	212.4m3 (-0.7%)	現場散水等発生したが、管理者の承諾を得て河川水等を使用できたため、減少することができた。
グ リ ー ン 購 入	グリーン購入 リストの見直し 及び購入状況 チェック (回)	1回	・グリーン購入リストの見直し及び購入 状況のチェック	1回	購入リストについて、定期的に購入項目を増やす方向で更新を行う。
地 域 の 環 境 保 全	地域の清掃 活 動 (回)	4回	・さいたま市「道路の里親」制度の継続 ・制度に基づく清掃活動の実行 ・ゴミ及び除草作業	4回	今期も計画通り実行。 次年度についても、地域住民、顧客との大切なコミュニケーションと考え社員一同協力し合い取組を行う。
環 境 配 慮 サー ビス	・低騒音、低排ガス 機械の使用 ・舗装カッター 濁水の適切処理	工事ごと に毎回	・低騒音機械、排出ガス抑制機械 を仕様書に明記なくとも極力 しようする。 ・舗装カッターの際は濁水を側溝に 流すことなく、吸引処理する。	工事ごと に毎回	可能な限り使用機械については排ガス規制 車両や低騒音機械を活用している。 今後も機械選定の際は継続して使用する。 濁水の処理については仕様書、特記事項 ともなっている事から順守している。 今後も順守していく。

6, 代表者による評価

化石燃料、電気類の使用量については、当社は毎年受注工事の増減にも関係することから単純に比較はできないが、この取り組みを通して各社員の消費量を抑えるという意識により本社については目標達成となった。

また今年度より(株)エスディー企画も含めた運用になったが、今回エスディー企画が目標達成ならなかった項目については次年度より改善していく。

産業廃棄物処理等、コンプライアンス順守が求められる業界である事から、適切な処理、処分を行い、環境負荷の低減に配慮、自然との調和に向けた取り組みを継続して行う。

株式会社 杉本土建工業
代表取締役 杉本 正行

7, 環境関連法規の遵守、訴訟等の有無

当社で遵守する環境関係の主な法律は以下の通りです。

適用される法律制度	内 容	遵法性
廃棄物処理法	契約書、マニフェスト管理、産業廃棄物管理票交付等状況報告	遵 守
建設リサイクル法	再資源化(法13条関係等の提出)	遵 守
振動・騒音規制法	該当工事の届出、規制値の遵守	該当なし
道路交通法	過積載の有無	遵 守
資源有効利用促進法	再資源化(再生資源利用計画・促進計画の提出)	遵 守
埼玉県土砂の搬出、たい積等の規制に関する条例	該当工事の事前、事後の書類提出	遵 守
家電リサイクル法	家電4品目の処分	該当なし

環境関連法規の遵守活動を行い、評価を行った結果、環境関連法規制への違反はありませんでした。また、関係当局からの違反等の行政指導及び利害関係者からの訴訟等は設立以来ありません。